

応仁の乱 戦国時代を生んだ大乱 (中公新書)

呉座勇一著

応仁の乱

戦国時代を生んだ大乱



発売日: 2018年6月8日

出版: 中央公論新社

著者: 呉座勇一

PDF

室町後期、諸大名が東西両軍に分かれ、京都市街を主戦場として戦った応仁の乱（一四六七～七七）。細川勝元、山名宗全という時の実力者の対立に、将軍後継問題や管領家畠山・斯波両氏の家督争いが絡んで起きたとされる。戦国乱世の序曲とも評されるが、高い知名度とは対照的に、実態は十分知られていない。いかなる原因で勃発し、どう終結に至ったか。なぜあれほど長期化したのか。日本史上屈指の大乱を読み解く意欲作。

<https://k2s.cc/file/1ae7c3c889262/ZRuWF83it.pdf.rar>